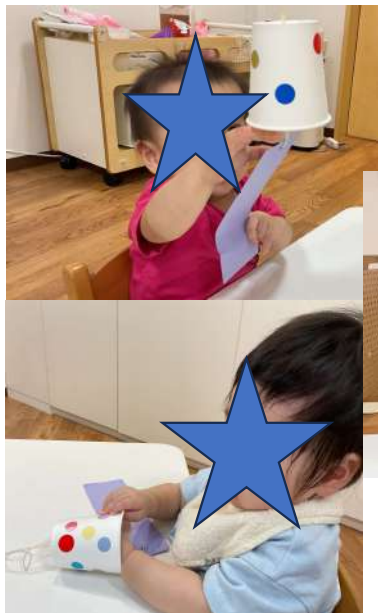


テーマ：音を感じてみよう

(第1回目) 2025年8月7日(木) ぴっころぐみ



**活動内容：**夏ならではの物の音を感じてみようとして風鈴作りをする。さまざまな大きさの鈴を用意して鳴らしてみる。できあがった風鈴も揺らしてどんな音が鳴るのか行なった。

**子どもたちの様子：**鈴に興味を持ち、手に取って眺めたり、振って音が出ると喜んでさらに振っていた。できあがった風鈴も揺らすと音が出るのを不思議そうに見て手を伸ばしていた。

**振り返りと気づき：**夏ならではの音が出る物を感じてもらおうとして風鈴を作ることにした。子どもたちは鈴に興味を持ち始め何だろうと眺めていたが音が出ると不思議そうにしその後は喜んで鳴らしていた。今後は楽器遊びをしながらさまざまな音を楽しんでいきたい。

準備したもの  
鈴・紙コップ・画用紙  
タコ糸

テーマ：いろいろな楽器に触れてみよう (第2回目) 2026年2月27日(金) ぴっころぐみ

### 活動内容：

主体的な活動、乳幼児同士の関わりを促すためにどのような工夫をしたかを入れるとよい。

イベントDayで職員がいろんな楽器を演奏してくれた。知っている職員が前に出ていたので人見知りなどもなく落ち着いて参加することができた。

子どもたちの様子：あまり触れたことのない楽器を見て不思議そうな表情をしたり、知っている曲が流れると体を揺らしたり手拍子をしてリズムに乗っていた。

### 振り返りと気づき：

先生同士が話合った中で、気づいた点など記載。

今回の活動を踏まえての、次回の活動の内容や活動の改善点などを記入。

イベントの時間もちょうどよく飽きずに集中して楽しんでいった。普段触れることのない楽器の音も聞くことができ楽しんでいった。

準備したもの  
なし



テーマ：楽器に触れてみよう

(第3回目)

2026年3月11日(水) ぴっころぐみ

**活動内容：さまざまな楽器に触れて、実際に演奏してみる。**

**子どもたちの様子：楽器を見ると興味を持って手にする。始めはカスタネットを不思議そうに開いたり、閉じたりしながら見つめていたが保育者がやって見せると真似して叩いていた。特に木琴、鉄琴に興味を示して音を出していた。**

**振り返りと気づき：職員がコンサートを開くとリズムに乗ったり、楽器に興味を持っていたので実際に触れる機会を作る。さまざまな楽器を用意すると喜んで遊んでいた。**



準備したもの  
木琴・鉄琴・タンブリン  
鈴・カスタネット

## テーマ：光と音を映像を介して楽しむ（第1回目）2026年1月22日（木）1歳児クラス



### 活動内容：

暗い室内にて、壁にプロジェクターで映像を映し、映像の映り方の変化を楽しんだ。

### 子どもたちの様子：

暗い室内の中で壁に映像が映ると、「どこから見えているのか」プロジェクターの光の方を振り向く子の姿があった。壁に映った動物や光を実際に触れるかどうか壁を触ろうとする子もいた。光の明るさの変化から気が付くことが多く、その気づきを近くにいる保育者や友だちに知らせようとするコミュニケーションも生まれていた。

### 振り返りと気づき：

部屋の明かりを一時的に付けて明るくしてみると、映像が見にくくなったことに気が付いたり、保育者の声掛けによって壁に映った映像や光の変化に気が付くことができていた。子どもたち自身でも気が付くこともできるが、保育者の声掛けによって不思議に感じたり、映像に対する反応も変化していた。

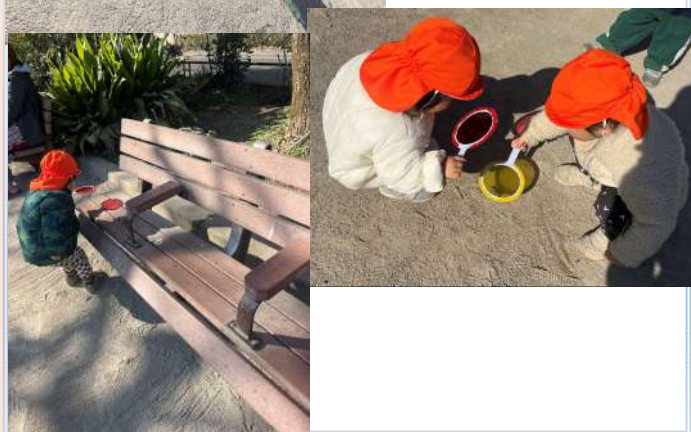
低年齢の子どもに対しては、体験するだけでなく身近な大人による声掛けが子どもたちの疑問や不思議を生んでいききっかけになると感じた。

### 準備したもの：

- ・黒幕
- ・プロジェクター

## テーマ：身近な光と影で遊ぼう！～3つの光を探そう～

(第2回目) 2026年2月6日(金) 1歳児クラス



### 活動内容：

戸外で光の眼鏡を使って色を様々なところに反映させてみる。

### 子どもたちの様子：

一人1本ずつ色のついた眼鏡を持って、公園内の様々な場所に色を反映してみようとする姿があった。光の当たり方によって、暗い場所では色が反映させられず明るい太陽が当たる場所へ移動し、色をあててみようとする姿があった。

### 振り返りと気づき：

光の当たり方によって、色の眼鏡の色が地面にうつっていることが気づいたり、地面以外でもベンチや木に眼鏡を当てて色が反映されるのかなど、子どもたち自身で考えて行動してみようとする姿があった。

子どもたち自身でも友だちと集まって、色の眼鏡を重ねながら色の重なりや色が変化している様子を観察していた。保育者の声掛けによって、色々な場所に眼鏡を当ててみようとする姿があったので、観察したい気持ちが増えてきた。

### 準備したもの：

- ・カラーセロファンを貼った紙の虫眼鏡
- 1人1本ずつ

# テーマ：光遊び！～懐中電灯のライトになにが映るかな？～

(第3回目) 2026年3月6日(金) 1歳児クラス

## 活動内容

懐中電灯を点灯させ、光ることを知る。その後、紙コップに絵が描かれたセロファンをくっつけ、ライトを点灯させてみる。壁や天井、床を照らすと描かれた絵が映る。光の映り方の違いや映る方法などを子どもたちが工夫しながら取り組み、楽しむ。

## 子どもたちの様子

光っている懐中電灯を好きなように動かすと、好きな絵が映される瞬間に気づく。「どうやったら、どこに映すことができるか」を子どもたちが疑問を持ち、試行錯誤やってみようとする。近さによって絵の濃淡が変わってしまったり、友達が取り組んでいる姿に興味を持ちながら自分も真似してやってみようとする姿が見られていた。

## 振り返りと気づき

やり方を保育者が伝えなくても子どもたちがどうやったらできるかを考える時間を大切にしました。好きな絵が映しだされたことでより興味を広がり、「もっと大きくするにはどうしよう」「ここにも映してみたいな」と意欲が深まっていた。

## 準備したもの

- ・懐中電灯 (ひとり1つ)
- ・透明セロファン (イラストをかいておく)
- ・紙コップ



## テーマ：様々な楽器を知ろう（第 1 回目）2025年 11月4日（火） 2歳児クラス



**活動内容：**園内にある楽器を出し、名称と鳴らし方を説明した後に、子どもたちが興味のある楽器に触れる。音楽に合わせて触れてみたい楽器を選び、実際に鳴らした。多くの楽器に触れられるように、時間を設けて行う。一つの楽器だけでなく、様々な楽器に触れられるように促した。



**子どもたちの様子：**楽器の紹介中、知っている楽器が出てくると名称をいう子がいた。初めて知る楽器の名称も言ってみたり、「やってみたいな」と興味を示していた。知っている楽器に触れる子や、見たことのない楽器に興味を持ち鳴らしたがる子がいた。いくつかの楽器に触れると気に入った楽器ができた子が多かった。また、楽器の使い方を伝えることで正しい使い方が出来た。音楽に合わせて演奏することを楽しみ、リズムに合わせて楽器を鳴らすことが出来た。

### 準備したもの

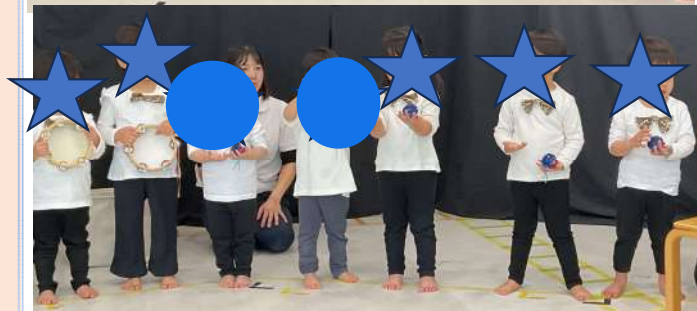
鈴、カスタネット、マラカス、ハンドベル  
太鼓、トライアングル、タンバリン  
ウインドベル

**振り返りと気づき：**初めて見る楽器やたくさんの楽器があることを知り、興味を持てる子が多かった。自分の興味のある楽器に触れることで、音楽への関心も深めることが出来たと感じる。

テーマ：音が鳴る楽しさや不思議さを味わう（第2回目）2025年12月20日（土）2歳児クラス



**活動内容：**タンバリン、太鼓、カスタネットを使って、「おもちゃのマーチ」の音楽に合わせて演奏をする。タンバリン4人、カスタネット5人、太鼓4人のグループに分かれて演奏を行った。発表会で披露し、観客席には保護者もいた。



**子どもたちの様子：**保護者の前で緊張する姿も見られたが、音楽に合わせてリズムよく音を鳴らすことができていた。また、お友だちと一緒に演奏をすることを楽しんでいる様子だった。発表会までの期間でも楽器に興味を持ち、音を鳴らすことを楽しんでいた。



**振り返りと気づき：**楽器というものを知り、実際に自分で音を鳴らしてみると、楽器によって様々な音色ができることに気がつく子どもの姿が見られたりと興味津々な様子で取り組むことができた。また、発表会で演奏したことで、子どもたちの自信や達成感に繋げることができた。

準備したもの  
タンバリン、カスタネット、太鼓

テーマ：身近な素材を使って、マラカスを作り、音や感触を楽しむ。（第3回目）2026年 2月27日（金）2歳児クラス

活動内容：

R1の空容器を使用し、ビーズとお米を中に入れてマラカスづくりを行った。子どもたちの前で、容器に素材を入れる様子を見せながら、「どんな音がするかな」と興味を引き立てた。素材を子どもが入れた後、ボンドとテープで頑丈に蓋をし、実際に音を鳴らして遊んだ。音楽をかけて、リズムに乗ったり、友達と音を鳴らすことを楽しんだりして活動した。



子どもたちの様子：

容器の中に素材が入っていく様子を観察して楽しんでいました。実際にマラカスを振ってみると、素材が動くとともに、きれいな音に何度も繰り返し音を鳴らしたり、「みててね」と保育者や友だちと共有したりしていた。音楽に合わせて鳴らしてみると、自分で作ったものへの嬉しさや満足感を味わいながら、意欲的に活動に参加していた。



<準備したもの>

- R1の空容器（13個）
- ビーズ（4種類×13）
- お米
- ビニールテープ
- ボンド

振り返りと気づき：

ビーズとお米を使用したため、事故（誤飲や転倒等）に配慮して、ビーズの形等を保育者間で共有しながら選んだり、漏斗を使ってお米を入れたりした。また、机を3か所に分け、保育者を一人ずつ配置したことで、子どもたちとの会話を楽しみながら、余裕を持って活動を行えた。第1回、第2回を通して、楽器に触れたり、鳴らしたり等の経験をしたことで、自分で作る楽器により達成感を味わうことができた。

テーマ：うみのいきもの（第1回目）

2025年11月5日（水）3歳児クラス



### 活動内容：

うみのいきものの映像を見る

クイズに答える

実際に行く水族館の映像を見て期待感を膨らます

映像を見た後印象に残った海の生き物を模造紙に描く

水色の絵の具を使い、はじき絵で海を表す



### 子どもたちの様子：

知っている海の生き物が出ると指差し積極的に発言していた。

〇〇は水族館にいるのかな？など疑問もあがっていた



### 振り返りと気づき：

事前学習をすることで水族館の雰囲気わかり園外保育へ行くことの期待感が膨らんだ。一人ひとり印象に残った生き物がちがく、それを口々にしながら絵で現わしていた。

準備したもの  
・プロジェクター  
・模造紙  
・クレヨン  
・絵の具

テーマ：好きなものをつくろう！

(第3回目) 2025年12月01日 (月)

3歳児クラス



### 活動内容：造形

好きな色の画用紙を選びハサミで自由に切ったり、ちぎったりし、海の中にある海藻やイソギンチャク、岩などを表現し、海に見立てた青い画用紙に貼る



### 子どもたちの様子：

何度もハサミを使っていることもありほとんどの子が使い方を理解し正しく持ち切ることが出来ていた。好みに色を選び好きなだけ作成し一人ひとり個性豊かな作品が出来上がった。

### 準備したもの

画用紙、クレヨン、ハサミ、糊、折り紙

### 振り返りと気づき：

第一回の講師の先生を招き製作を行ったことで見守ることに徹したなかで子どもたちが自分だけの力で思っていたよりたくさんできることがあることを知り今回も題材だけを伝え自由に作ったが手を貸さなくても上手に作り上げることが出来ていた。飾ることで子どもたち自身振り返りもしていた。

テーマ：好きなものをつくろう！

(第1回目) 2025年9月25日 (木)

3歳児クラス



### 活動内容：造形

好きな色の画用紙を選びハサミで自由に切り、セロハンテープでつなげる。できたものを使い見立て遊びを行う。

### 子どもたちの様子：

好きなように切ったり貼ったりしていいよと言われいつもの活動では目的や完成形があることが多いのでどうやって切ったらいいの？何を作るの？と戸惑っている様子だった。講師の先生の作っているものを見たりお友だちの姿を見て誰かに教えられるのではなく自分で考え行うことが出来最後はお友だち同士の遊びに発展していた。

### 振り返りと気づき：

安全を第一に考えるばかりつい正しい持ち方を伝えすぎてしまったり、肯定の言葉をかけすぎてしまうことが日々ある。午後研修を受け、私たちの対応が子どもへどう影響するかを学び見守る大切さを知った。製作、となると目的や完成があるものを作ることがおおいので今日のような自由に製作を楽しみ、一人ひとりの創造が広がる機会を今後も作っていきたい

準備したもの

画用紙、水性ペン、ハサミ、紐  
セロハンテープ

# 実践事例ファイル

## 活動編

対象年齢	3歳児	実施時期	秋：9月
------	-----	------	------

実践名	造形活動
ねらい	目的を持たずに切り貼りを楽しむ
関係の深い項目	画表2、14

理解の促し方と育みたい概念	理解	促し方 / 関わり方 / 伝え方
	概念形成	視覚 / 聴覚 / 体感 / 言語 / 数
納得の促し方と育みたい表現	納得	信頼関係 / 尊重 / 行動変容
	自己表現	画像 / 音楽 / 身体 / 言語 / 数

<b>準備物</b> 〈あると良い情報〉 ・道具 ・おすすめ絵本 ・概念との関係 ・代替案 ・実際の写真 など	<ul style="list-style-type: none"> <li>画用紙</li> <li>ハサミ</li> <li>セロハンテープ</li> <li>机</li> <li>椅子</li> <li>水性ペン</li> </ul>
<b>環境設定</b> 〈あると良い情報〉 ・安全面の配慮 ・設定の特徴 ・実際の写真 など	<ul style="list-style-type: none"> <li>1テーブルにつき3人で活動</li> <li>テープやハサミを使用する為保育者が各テーブルにつく</li> <li>机上とは別に広い空間を作る</li> </ul>

### — 写真・子どもの様子・大人の関わり —



子どもが一番反応したところ！

素材をたくさんつけている中で「テープでいっぱいになった！」「たくさん切れた！（画用紙を）」など嬉しそうな反応が見られた。

特に、ここに力をいれました！

作るものに対して意味を持たせないよう、声かけをせずに見守り、危険に感じた際には止めたり注意していくことを意識するなど、こどものイメージやひらめきを引き出していく。

### 応用 & 発展

#### 他年齢の場合

・ 乳児の場合は、花紙などを指で触れたり、丸めたり千切るなど感触遊びとして楽しめそうだと感じた。

#### 活動後の変化

2回目を開催した際には、自分から動き始めたり保育者に「こうしたい！」という気持ちを伝えるようになるなどスムーズに進む様子が見られた。

テーマ：好きなものをつくろう！

(第3回目) 2025年12月01日 (月)

3歳児クラス



### 活動内容：造形

好きな色の画用紙を選びハサミで自由に切ったり、ちぎったりし、海の中にある海藻やイソギンチャク、岩などを表現し、海に見立てた青い画用紙に貼る



### 子どもたちの様子：

何度もハサミを使っていることもありほとんどの子が使い方を理解し正しく持ち切ることが出来ていた。好きに色を選び好きなだけ作成し一人ひとり個性豊かな作品が出来上がった。

### 準備したもの

画用紙、クレヨン、ハサミ、糊、折り紙

### 振り返りと気づき：

第一回の講師の先生を招き製作を行ったことで見守ることに徹したなかで子どもたちが自分だけの力で思っていたよりたくさんできることがあることを知り今回も題材だけを伝え自由に作ったが手を貸さなくても上手に作り上げることが出来ていた。飾ることで子どもたち自身振り返りもしていた。

**テーマ：〇表現（様々な芸術を鑑賞して自分たちの表現力を高める）【第1回】2025年8月4日(月)**



### **活動内容：**

**日本フィルハーモニー交響楽団主催による夏休みコンサートを鑑賞しに行き、音楽を楽しむ。**

### **子どもたちの様子：**

**会場に到着すると厳かな雰囲気緊張しながらも興味深く見ていた。演奏が始まると、前のめりになり見たり聞いていた。合間に楽器の説明などもあり、聞いていた。**

### **準備したもの**

**・クラシックコンサートチケット**

### **振り返りと気づき：**

**今回初めてクラシックコンサートを鑑賞しに行ったが見たことない楽器や知っている楽器があり興味深く聞いていた。普段の保育では体験できない経験であり、ピアノ曲や楽器に興味を持っていた。**

**テーマ：実際に楽器を演奏してみよう（第2回目）2025年11月10日（月） 4歳児クラス**



**活動内容：子どもたちが演奏しやすい楽器を設定し、実際に体験しながら楽器の特性について知り、実際に楽器での演奏を楽しめるようにする。**

**子どもたちにとってなじみのある楽曲を用いて合わせて自分なりの表現を引き出していく。**

**子どもたちの様子：前年度は触れていなかった大太鼓、小太鼓を中心に子どもたちが興味を持って活動に参加していた。また、発表会での楽曲を聞いてから楽器演奏を試みることで、合奏でどんな楽器を演奏したいかを話している様子も見られた。**

**準備したもの：大太鼓、小太鼓、鉄琴、木琴、シンバル、トライアングル、カスタネット、タンバリン、ピアノ、レインスティック**

**振り返りと気づき：実際にプロの演奏をみて知識も増えたことで、楽器への興味が高まり、自由に楽曲に合わせての演奏も楽しんで参加していた。**

**楽器の演奏方法もその場で知ること、友達とも演奏方法を共有する姿があった。**

**テーマ：表現（第3回目）園内コンサートを開き、一緒に合奏を楽しむ。2026年1月16日（金）**



**活動内容：**

**プロの方にフルートとピアノを演奏してもらい、世界の音楽に触れたり、一緒に合奏をする。また歌や手遊びも歌い、音楽鑑賞だけではなく、一緒に楽しむことができた。**



**子どもたちの様子：**

**衣装にも目を輝かせ、クイズなども行ってもらい集中して鑑賞していた。また楽器の音色もよく聴いていた。**



**準備したもの**

**大太鼓、小太鼓、シンバル、グロッケン、トライアングル、鈴、タンブリン**

**振り返りと気づき：**

**ピアノは実際にはいつも使用している楽器であったが、演奏の仕方によって音が変わったりと小さな気づきを得ていた。表現の仕方にも幅が広がったように感じる。**

テーマ：海にはどんな生き物がいるだろう？（第1回目） 2025年11月5日（水）5歳児クラス



活動内容：

プロジェクターで映像を見て水族館にいる生き物を知り、自分たちで描いてみようとする。

子どもたちの様子：

知っている生き物があると「これ知っている！」、「イルカはまだかな？」などと言いながら映像を楽しんでいた。またクイズでは真剣に考えたり、サンシャイン水族館の空飛ぶペンギンの展示では、「おそらを飛んでいるみたいだね」と言っていた。全員で一枚の模造紙を描いたときは「クラゲを描くから違う魚を描いて」と言って役割分担をしながら描くことができていた。



準備したもの

プロジェクター、模造紙、クレヨン、  
絵の具

振り返りと気づき：3

3歳児と一緒に活動を行ったが、視点がそれぞれ違い、お互いにいい刺激になったと思う。園外保育がより楽しみになったように感じる。

テーマ：水族館に行ってみよう！（第2回目）2025年11月7日（金）5歳児クラス

活動内容：

サンシャイン水族館に行き、水中にいる生き物を見に行く。

子どもたちの様子：

到着してから辺りを見渡して興奮状態であった。事前学習で見て知ったことや実際に見学して感じたことを各々言って共感していた。また全てのことに興味があり、餌食べている様子や泳ぎ方などもよく見ていた。飼育員の方にもお話を聞き、よりよく知ることができた。

振り返りと気づき：

子どもたちの様子から実際に水族館に行くことができてよかった。また事前学習で学んだことを実際に見て検証する様子も見られた。また新たに疑問に思ったことなどもあったようで後日調べていきたいと感じた。



準備したもの  
水族館チケット

**テーマ：水中の生き物を描いてみよう（第3回目）2025年11月10日（月）5歳児クラス**



### **活動内容：**

水族館に行って見た魚たちを描く。魚を描いたり、印象的な出来事を描いている子もいた。

### **子どもたちの様子：**

友だち同士で楽しかったことや思い出に残っていることを言葉にしながらかくことができていた。また細かいところまで絵で表現しようとしていたり、見て分かった事実（ペンギンの赤ちゃんは茶色など）を描いて楽しかったことやもっと知りたいことなどを話していた。



準備したもの  
画用紙、クレヨン、絵の具

### **振り返りと気づき：**

水族館に行き、もっと知りたいことがあったり、絵に描いてどうだったかを感じることもあったので図鑑や絵本などを通してもっと追及する気持ちを満たしていきたいと感じた。